

令和7年度 沖縄県高等学校新人体育大会（柔道競技）

（男子：第42回）（女子：第35回）沖縄県高等学校新人柔道競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会

後援 公益財団法人沖縄県体育スポーツ協会・那覇市・那覇市教育委員会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・
沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・
琉球朝日放送株式会社

主管 沖縄県高等学校体育連盟柔道競技専門部・沖縄県柔道連盟

1. 期 日	(1) 監督・審判会議	令和7年10月25日(土)	9:45	
	(2) 開始式	令和7年10月26日(日)	10:00	
	(3) 競技	令和7年10月25日(土)	10:15	(団体戦)
		10月26日(日)	10:00	(個人戦)

2. 会 場 沖縄県立武道館 3階錬成道場

3. 競技規定・方法

(1) 競技規定（男女）

① 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。

② 団体試合 ア 試合時間は男女とも4分とする。

イ 「優勢勝ち」の判定基準は、「有効」または「僅差（指導差2）」以上とする。

ウ 「技の内容」と「指導の重み」は【一本勝＝反則勝ち＞技あり＞有効＞僅差】の順とする。

エ 団体試合のチーム対チームの勝敗の決定：以下の項目によって勝敗を決定する。

(1) 勝ち数の多いチーム→内容が相手を上回るチーム→代表戦

(2) 勝ち数及び内容が同等の場合は、代表戦を行う。※代表戦は個人試合に準じて行う。

③ 個人試合 ア 試合時間は4分とする。

(男女) イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」以上とする。技による評価が同等の場合はGSを実施して勝敗を決定する。GSの場合は指導差1がついた時点で勝敗を決する。

④ 団体試合を棄権した選手は、個人試合に出場できない。

⑤ 団体及び個人試合における累積による両者反則負けについて

同時に指導累積によって反則負けになった場合、スコアをリセットし、時間無制限のGS延長戦を行う。

延長戦でも累積による両者反則負けになった場合は、スコアをリセットし、再度GS延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

(2) 競技方法

① 団体試合（男女） 団体共に原則トーナメント方式とする。（3位決定戦あり）

出場数状況に応じてリーグ戦も検討する。（抽選会時に専門部で判断）

② 個人試合（男女） 1校各階級2名までエントリー可で体重別、かつ、トーナメント戦とする。

ア 男子の部は、60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・90kg級・100kg級・100kg超級

イ 女子の部は、48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・70kg級・78kg級・78kg超級

4. 参加資格

(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の1・2年に在学する生徒であること。

(2) 令和7年度全日本柔道連盟に登録済みの者であること。

- (3) 平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)
- (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し一家転住等やむを得ない事情の場合は所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればその限りではない。外国人留学生については団体戦1校1名以内とする。
- (7) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
- (8) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (9) 参加資格の特例

上記(1)に定める生徒以外で、(2)~(7)の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

5. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の教員とする。個人の場合は校長の認める学校の教員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

6. 表彰 優勝(団体・個人)には賞状・優勝旗を、2~3位(団体・個人)には賞状を授与する。

7. 参加申し込み ※今年度より電子化申し込みになります。必ず熟読し、手続きを行うこと。

【手順】

- ①高体連 HP より申込書をダウンロードする。
- ②申込書作成後、公印押印後に PDF 化する。
- ③Excel データ、PDF 化した申込書を miyagisg@open.ed.jp のメールアドレスに送信する。ファイル名は〇〇高校 (Excel データは押印不要)

【注意事項】

- ①FAX や郵送は一切受け付けない。②申込期日を「厳守」してください。期日や時間を過ぎたら受け付けません。

申し込み期日 令和7年 10月1日(水) 12:00必着(締切り時間後は受け付けない)

8. 抽選会及び監督会議 令和7年 10月3日(金) 14:00 豊見城高等学校 視聴覚室

※柔道部顧問・専門委員の参加をお願いします。

9. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 申し込み後の選手変更は監督・審判会議30分前までに選手変更届を添えて審判長(本部)へ提出する。
- (4) 補欠交替の場合は交替者の位置に入れ、一度退いた選手は再度出場することはできない。
- (5) 試合場には、登録された選手・監督・高体連に登録を認められた外部コーチ(指導者)のみが入場できる。
- (6) 計量は団体戦表彰終了後1時間までとし、測定は1回のみとする。適正体重に達しない者は出場不可とする。
- (7) 九州新人大大会要項に準じて選手のゼッケン、又規定に合った柔道着で参加すること。
- (8) 九州新人大大会へ男子団体上位4高校 女子団体上位3高校 各階級上位2名を推薦する。
- (9) 柔道衣コントロールを常日頃心がける。